傍陽線曲尾駅

しらかば通信

東京真田町の会 No.24

傍陽駅（左奥に傍陽農協）

2020 年度第 33 回総会・懇親会の延期について（お知らせ）

― 新型コロナウイルス感染症への対応 ―

すでに広域的な相を呈している標記感染症に対処するため、2020 年 5 月 17 日に開催を予定しておりました第 33 回総会・懇親会を延期し 2020 年 10 月 25 日（日）に開催することといたしました。

年に一度のこの機会を待たれてきた皆様にはまことに申し訳ないとの思いの中、3 月 5 日にこの決断をいたしました。総会の延期に伴い、これまで秋に開催していた恒例の「ふるさと訪問の旅」を実施するか否かについても今後検討してまいります。

つぎに、延期の決断に至った経緯を紹介します。

この感染症（注 1）の国内における急速な拡散が各所において確認されていた 2 月中旬のこと、総会対応について急遽、臨時理事会を 3 月 8 日に開催することにしました。

その後、政府は 2 月 27 日、まえぶれも根拠もなく小中高校へ休校を要請しました。このような状況から、私共は臨時理事会をとりやめ電子メールなどによる打合せにより（2 月 29 から 3 月 2 日）、第 33 回総会・懇親会の開催如何を検討し、大事をとって延期する、との結論に至りました（3 月 5 日）。この間にも北海道では深刻な罹患状況が報じられていました。

皆様にはご高齢の方も多いうえ、ふるさと上田市の行政機関、真田地域自治センター、および JA 信州真田地区からおいでになる予定のご来賓方々にも配慮して決断したものです。

その後の措置については、この感染症が早く終息することを願い、安堵の兆しがみえましたら別便により総会の開催ご案内や旅行など催事の方針をお知らせします。

いま、この感染症は全土に蔓延し（3 月 2 日現在の感染者 1047 人、死亡 12 人）、もはや感染経路の追跡は不可能となった危機的な状況に陥っている、と報道されています。

つぎに、義援活動「その後の動き」を報告します。

昨年、襲来した台風 19 号がふるさとへ残した惨禍に対し義援を募ったところ、2 箇月たらずの短期間でありましたが、ふるさとの状況を心配している有志の皆様（96 名）から予想をこえて熱い反響を頂きました。会長および理事一同、ここに厚く御礼を申しあげます。

明けて 2020 年 1 月 23 日（木）、会長金子と副会長深町は上田市へ出向し、庁舎での贈呈式に臨んで土屋市長に目録「台風 19 号災害の支援金」（注 2）を贈りました。これら経緯のあらましを本紙にまとめましたのでご覧ください。

2020 年（令和 2 年）3 月 31 日　会長　金子　誠

（注 1）新型コロナウイルス感染症の定義：新型コロナウイルスが原因とされている病気のことです。このウイルスによる肺炎などの症状全般を「新型コロナウイルス関連肺炎」と名付けました。2019 年 12 月以降、中国湖北省武漢市を中心に発生したもので、その後、短期間のうちに全世界に広がっています。現在、この感染症の治療方法は確立されていません（防衛医科大学校防衛医学研究センターによる）。

（注 2）上田市の指摘により名目「義援金」を「支援金」としました。

一　会の行事

(1)親睦旅行会　総会を秋に延期したことに伴い、ふるさと訪問の旅を開催するかどうか、を今後検討します。

(2)ゴルフ同好会　上田会と合同、4月21日(月)集合8:30、会場は八王子の武蔵野ゴルフクラブ（☎042－691－2111）。お問合は次の担当理事まで。荻原啓治 ☎03-3315-5930

二　ふるさと便りから

(1)　さなだ新成人75名巣立

2020年(令2年)1月12日(日)、祝賀は上田の七会場で行われました。真田では実行委員9名(男性5名、女性4名)で運営されました。p.3の上段写真は慶祝の模様。

(2)ふるさと小中校の新入生数

2019年度(平31年4月)菅平中と真田中の新入生数の合計は78名（平30年度89名）小学の四校合計は80名（同78名）でした。

表1　平成31年度(2019)真田地域小学校及び中学校入学者数

学校名	男子/人	女子/人	計/人	平30年度/人
菅平中学校	6	2	8	(7)
真田中学校	38	32	70	(82)
中学校生徒数計	44	34	78	(89)
菅平小学校	0	3	3	(13)
長小学校	14	5	19	(27)
傍陽小学校	10	7	17	(14)
本原小学校	23	18	41	(24)
小学校生徒数計	47	33	80	(78)

自治センターだより［さなだ 5月，No.68］入学式平成31年4月4日

三　ふるさと義援の報告

義援速報の**御礼「その一」**、を日本ダボス32号に掲載しました。その後も有志の振込みがありました。これらを「上田市へ支援金(注1)として贈呈」した概要を述べます。

(1)　御礼「その二」

一　期間　2019年11月21日から同年12月31日の口座閉鎖まで

二　右期間の総額　３４２，０００円

三　振込み者氏名（五十一名、敬称略）

鈴木郁夫、牧内隆志、堀内トミ子、山本香織、野村勝太郎、大橋けさ子、荻原啓治、半田喜章、平田金子、久保新一、鈴木民子、岩崎みち子、堀内重男、小林重利、石巻哲夫、牧内泰男、橋詰吉万雄、鈴木マツ子、舘野清實、加賀美昌子、横山たか子、小林孝雄、清水彰子、清水民子、関　弘吉、柳沢喜三郎、宮本　優、追木道子、太田秀則、新井孝次、成澤今朝信、堀内寅次、宮澤達人、山口元彦、金子　誠、深町共榮、柴田小夜子、神田幸雄、一之瀬和夫、坂口典和、黒川宣子、岩井泰子、塩沢和政、三井芳郎、中島正江、神林　森、野間亮子、堀内敏文、若林幸一郎、堀内敏夫、堀内耕吾。

右の方々へは会長より「義援金納入の御礼状」をお送りしました。

(2)　有志総人数と義援総額（2019年11月9日から同年12月31日まで）

○有志96名、総額７４４，０００円
○上田市への贈呈額
７２７，１９８円
（右記総額から振込手数料16，８０２円を差引いた額）

(3)　支援金の贈呈（概要）

一　日時　令和2年1月23日（木）14時30分より15時

二　場所　上田市役所第一応接室

三　出席者（敬称略）

［東京真田町の会］会長金子誠、副会長深町共榮。**［上田市］**市長土屋陽一、市議会議員古市順子、佐藤論征。**［真田地域自治センター］**センター長山崎完爾、振興課長塚田雅彦、政策係長宮崎忠博、同主任望月領都。

四　目録贈呈（p.3に目録写真）

［支援金目録］一金７２７，１９８円、目録を金子会長から土屋市長へ贈呈。

五　懇談会（司会　振興課長塚田）

会長から支援の趣旨と会員有志の意思をお伝えしました（省略）。さらに、災害状況および調査情報を寄せられた市会議員二氏にお礼を申し上げました。

［土屋市長の辞］　ふるさとを思ってくださる皆さんの気持に感謝します。全市で復興へ邁進します、との決意を述べられました。

［本会の紹介］　会長から本会の活動を簡単に披露しました。

［会長より有志の皆様に御礼］　ふるさとを想う皆様の機敏な対応が成就されました。厚く感謝します。（p.3に地元紙の記事を掲載しました）

（注1）義援金と支援金は以下のように異なる。［義援金］被災者に直接渡されるお金である。しかし、（赤十字社などを介し）被災者へ平等に渡すまでには被災あるいは事故の時点からかなりの期間が失われる。［支援金］被災地で活動を行う団体や機関へのお金である。

目録の贈呈（左より市議佐藤、古市、土屋市長、金子、深町、山崎）

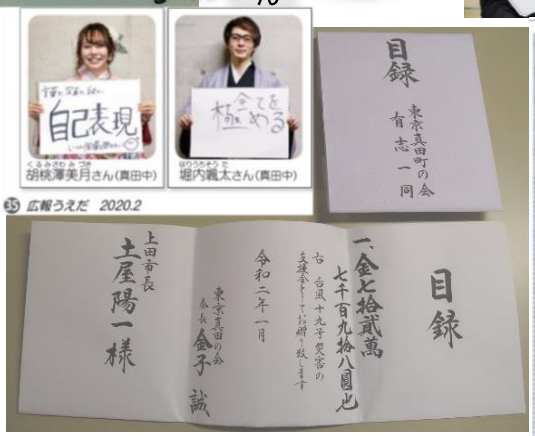
上田市成人式での晴姿：2020 年 1 月 12 日（日）、真田中央公民館、出席者 75 名。
祝辞：井上晴樹副市長（写真提供は真田地域自治センター地域振興課によります）

2020 年（令和 2 年）ふるさとの行事（春～夏）

1）第 16 回上田城千本桜まつり（中止(注１)）
2）第 38 回上田真田まつり（延期）
3）御屋敷つつじ祭り 5 月 17 日(日)
4）第 34 回菅平高原カントリーフェスティバル 6 月 7 日(日)(注２)
5）第 36 回真田まつり 2020 夏の陣（含花火大会）8 月 1 日(土)

＜上記の催事などについての問合せ先＞

(注 1) 上田市観光課 TEL 0268-23-5408
(注 2) 菅平高原観光協会 TEL 0268-74-2003
そのほかは真田地域自治センター産業観光課 TEL 0268-72-4330



目録(撮影は真田地域自治センターによる)

東京真田町の会が支援金 上田市

台風19号災害の復興願う

土屋市長に支援金を渡す金子会長（中央）と深町副会長（右）

上田市真田町出身の関東地域在住者でつくる「東京真田町の会」はこのほど、台風19号災害の復旧、復興にと「ふるさと訪問」で役立ててほしいと台風19号通過後の昨年10月27日、28日に会員ら約20人が上田市を訪れ、7198円を寄付した。当時は通行止めになっていた県道長野真田線の四日市橋や一部が崩落した上田電鉄別所線の鉄橋などを目の当たりにし「何かしなければ」と意見が一致。市ふるさと納税（台風19号災害支援）で寄付。金子誠会長（80）＝埼玉県北本市・上田市真田町傍陽出身＝と深町共榮副会長（76）＝上田市真田町傍陽＝ら144人の会員全員に会長名の依頼文を郵送して支援金の協力を呼びかけたところ、96人から善意が寄せられたという。

金子会長は「会員の67％から支援金が寄せられ郷土愛の強さを感じた。微力ではあるが役に立ってほしい。復興をよろしくお願いします」とあいさつ。

土屋市長は「被害は多方面にわたっており、復旧、復興に向けて大切に使わせていただきたい」と感謝した。

東信ジャーナル 2020年(令和2年)2月5日(水曜日) (4)

1. 新会員ご紹介のお願い

東京真田町の会の皆様には常日ごろ本会の運営にご協力をいただき誠にありがとうございます。

本会は設立以来今日まで、30 余年にわたって会員相互の親睦を図り、ふるさとの皆さまとの交流を深め、会員の活躍とふるさと真田町の発展に寄与することを念頭におき、ともに歩んでまいりました。これらの活動を継続してこられたのも、上田市および真田町のご支援と会員諸先輩の賜ものであります。

今後も社会の変化に応じて会の存在意義をもとめ、新しい会員を迎えながら活動の輪をひろげるよう理事ともども努力しまいります。皆様のご交際の範囲で会員に推薦したい方がおいでしたら、会長または事務局までご連絡下さいますよう、よろしくお願いします。

2. 年会費納入のお願い

2016 年度（平 28）から年会費は 1,500 円になりました。つきましては、2020 年度の年会費 1,500 円を同封の郵便局の「払込取扱票」（口座番号：00110-1-255577、加入者名：東京真田町の会）で払込みください。なお、2017 年度（平 29）以降、2019 年度（令和元年）までの年会費も未納の方は、〇年度の会費△円と併記のうえ、上記の口座番号へ払込みくださるようお願いします。

3. 会報「日本ダボス」第 33 号発行にあたってのお願い

2020 年も 12 月末に日本ダボス第 33 号の準備を進めております。2019 年の配布数は 3716 でした（会員 142 名、真田町の全 3,574 戸）。会員の元気な姿を故郷の皆様へ、またふるさとの動静を会員にお知らせすることで、小中高の仲間たちとの繋がりの糸口になれば本誌の役割も一つ果たせます。

本誌の発行にあたり、つぎのようにご協力いただきたくよろしくお願いいたします。

3.1 **第 33 号の表紙には私たちの小中学の学び舎を掲載する予定です。懐かしい菅平小中、長小・大日向分校、傍陽小、本原小校舎の風景をご提供下さるようお願いします。**風雪に耐えた舎の日だまりは私たちの日々そのものでした。竹骨に油紙貼りの重い雨傘、摺りへって孔のあいたゴム短に雨水、友や先生との思い出、田代湖までの遠足、烏帽子登山などゆったりと過ぎていた情景をご投稿下さい。写真は複写したものをお送り下さい。編集担当は一之瀬和夫です。

3.2**「広告掲載」へのご協力願いとお申込み**：担当は 2 名の副会長柴田小夜子、および深町共榮です。

3.3 **下記の** 1)**から** 4)**に、原稿や広告の締切日、文字数、および送付先などをご案内します。**

1) ご寄稿あるいは投稿いただく文字数は 1,600 文字程度（顔写真、風景画など含めず）です。大きな集合写真から切り抜いた顔写真は不鮮明になりますので、近接撮影したものをお送りください。
2) 第 33 号に掲載する原稿と広告の締め切りは 2020 年 10 月 10 日です。
3) 送り方法：原稿と顔写真、及び広告原稿は電子メールに添付するか、下記の一之瀬あてに郵送して下さい。
   a) 一之瀬和夫 〒252-0215 神奈川県相模原市中央区氷川町 4-10 ☎042-776-1733（Fax はありません）
   b) メールアドレスは iax-0198@jcom.home.ne.jp [読み：アイエイエックス 中ハイフン 4 桁数字]
4) **広告掲載料金のご案内**：**右表**にモノクローム（白黒）印刷の広告掲載料金を示します。カラー印刷の場合には本表の 2 倍の価格になります。掲載料のお支払いでは、会報のお届け封筒に請求書と郵便局の「払込取扱票」を同封しますのでご利用ください。

広告の大きさ（縦×横寸法）		掲載料金
名刺サイズ	50× 90mm	5,000 円
1/4 頁	50×180mm	10,000 円
1/3 頁	80×180mm	20,000 円
1/2 頁	120×180mm	30,000 円
1 頁	240×180mm	50,000 円

カラー印刷では本表の 2 倍料金になります。

4. 編 集 後 記

温暖化の効果は洪水や竜巻、台風の大型・強大化となって国土を襲うようになりました。義援の報告では、御礼「その二」を日本ダボス No.33 で詳報します。新型コロナ感染のパンデミック行方は見通せない状況です。みなさま、日常の体力向上に勤しみ健康な日々をお過ごしください。 編集部

しらかば通信 [2020 年（令和 2 年）3 月 31 日発行]
発行 東京真田町の会 **会長** 金子 誠 〒364-0035 埼玉県北本市西高尾 4-156、Tel & Fax 048-591-4728
事務局長 神 田 幸 雄 **編 集 部** 一 之 瀬 和 夫